

- 規範となる船橋
- 「強い船橋」の継続(チーム&組織力)
- 役割分担と協力体制

【ミニバス委員会／組織】

- ①年度初め、各チームの指導者は役員登録を行う。
指導者は原則として船橋市バスケットボール協会に会員登録を行います。
 - ・個人一般会員は 3000円
 - ・チーム登録費は徴収しない
- ②船橋市ミニバス委員会は、船橋市バスケットボール協会の一つの委員会です。
市協会行事には積極的に参加し、運営に協力していただきます。
千葉ジェッツが船橋市をホームタウンにします。市政や市バスケットボール協会の方針でもありますが、今年度も千葉ジェッツに協力していきますのでよろしくお願い致します。
- ③複数指導体制を整える。指導者の都合で組み合わせを変更することはありません。学校行事での変更は考慮しますので、必ず競技委員長に相談して下さい。
- ④年度初めの指導者講習会には、市内全指導者が一堂に会し、本委員会の意思統一と共通理解をはかっていきます。
- ⑤抽選会には、必ず指導者が出席して下さい。(男女別・チーム1名)
やむを得ず欠席する場合は、事前に競技委員長に連絡をして下さい。その場合、決定事項には一任していただきます。保護者等の代理出席は必要といたしません。会場の都合上、役員以外は各チーム1名の参加にして下さい。
- ⑥提出物は、指定された場所に期日厳守で提出して下さい。遅れると集約する担当が困ります。
- ⑦登録済みのチームが事情で参加できない場合も、抽選会前に競技委員長に報告して下さい。
- ⑧春季大会は、ジェフカップ(さざ波大会予選)の出場権をかけた大会となります。今年度より、男子6チーム、女子5チームがジェフカップに参加することになります。
- ⑨秋季市民大会は、関東大会千葉県予選大会及び、船橋カップ大会の出場権をかけた大会となります。ジェフカップでベスト4に入ったチームの支部に出場枠が増える形になりました。男子6チーム、女子5チームに、最大4枠ずつ増やすチャンスがあります。令和3年度は関東予選廃止予定。関東大会が2月末へ。
- ⑩新人戦を除く市内大会の全ては 前大会Best8をシードとし、組み合わせを作ります。新人戦については、シードを作らずにオープン抽選とします。
- ⑪審議事項が発生した場合は委員長会議を開き、それを受けて競技委員長が決定します。
特に協会として行動する場合は、必ず相談・連絡して下さい。
- ⑫各委員長は、後継者の育成に努め、やがて引き継ぐことを考えて人選を進めて下さい。
- ⑬ミニバス独自の財源(プログラム販売による収益)の収支を明確にしていきます。(財務委員長)
- ⑭財源確保に協力(プログラム・Tシャツ等の販売促進)していただきます。
(市民大会・新人大会のプログラムに協賛を募り、財源を確保する。)
- ⑮指導者への各大会の案内・結果報告等は、ホームページからダウンロードして下さい。チームへの大会プログラム発送は従来通り、市内学校間集配システムを利用します。定期的にHPを確認して下さい。
- ⑯新人・春季・秋季大会の会場謝礼は茶菓子代等にあてます。(2000円(領収書提出))

- ⑰各種大会の1チームの参加費について、春季・秋季・新人は4,000円、フレンドシップ2,000円、トーマスカップは参加費を取りません。
- ⑱メンバー表などのメール送信は、小川報道委員長 8604bnbz@jcom.zaq.ne.jp (個人情報です。) 市内指導者・保護者一斉メールに載せたいときは、必ず、競技委員長へ連絡をしてください。内容の確認の必要があります。
- ⑲今年度からサマーフェスティバルを廃止し、前期(春季後～秋季前)・後期(秋季後～県大会前)リーグ戦を行います。「定期的な練習試合」と捉えていただき、勝敗に固執することなくみんなに試合の経験をつませたいと考えています。※「JBAリーグ戦実施ガイドライン」に詳しくは載っています。
- 春秋大会後、3～5チームリーグを編成し、期間中に2日間程試合をします。各大会後、日程調整等を行いますので、ご協力をお願いします。
- ⑳市外在籍の子がベンチ入りする場合は、必ず競技委員長まで報告をお願いします。



【チーム・指導者・競技選手】

- ①子ども達・指導者にも傷害保険をかけてください。
(個人の任意保険またはチームとし、スポーツ傷害保険・行事保険等に加入しておくことが望ましい。)
- ②チーム、競技者は、日本協会に登録を行います。
詳しくは、県協会 HP から「チーム加盟・競技者登録について」を参照してください。また、翌日の、県指導者研修会にて説明があります。
- ③年度始めに、市協会へのチーム登録及びミニバス委員会へのコーチ登録を行って下さい。同時にミニバス委員会役員となっていいただきます。
- ④コーチ登録(ミニバス委員会役員登録)がない指導者の、ベンチ入りは認めません(チーム代表者は含めない)。コーチ登録された者は、プログラムの競技役員欄に名前を載せます。したがって、プログラムに名前の記載がない者のベンチ入りは認めません。
※今年度から、ベンチに座れる人数を県と同じ4名に揃えます。県大会で5名いたケースがありました。
年度途中にチーム関係者が増える場合は競技委員長に報告・承認された後、コーチ登録を行って下さい。同時にミニバス委員会競技役員となります。また、原則として、市協会会員になっていただきます。
- ⑤年度内(4月～3月)の指導者の変更、選手の移籍等はいかなる場合も、必ず競技委員長に連絡・相談してください。選手の移籍は県協会の承認が必要となります。
- ⑥選手の二重登録(複数のチームで活動することを含む)は禁止します。何よりも指導者自身が周知しておいてください。特に新人戦は、安易なチーム合体や選手移動は認めません。
- ⑦大会は、原則10人以上の登録選手が必要となります。ただし、普及育成の観点から、8人しかいない場合でも出場は可能です。

登録者	大会当日	試合成立
8人	8人	○
8人	7人	×
9人	8人	×

また、怪我や病気の為、試合成立人数に満たなくなった場合でも参加は認めます。その場合、試合は予定通り行いますが、記録上は20-0とします。エントリー変更は、会場責任者・相手チームに報告をしてください。

- ⑧審判資格の取得(昇級審査受験)を目指して下さい。(詳細は県審判委員会資料)
関東予選出場チームはC級以上の帯同審判が必要となります。各チームC級以上の審判員を確保して下さい

い。競技委員長に派遣審判を要請した場合の負担経費は、交通費（2000円）＋昼食・飲み物（審判時のものも）＋1ゲーム500円となります。これは、指導者の都合で派遣したものです。保護者会からの徴収はいかなるものかと感じますので、上級審判の取得を意識して下さい。

⑨練習試合等でも、審判をする際は、レフリーカッターを着用してください。

⑩テーブルオフィシャル（TO）については、日頃から責任をもって指導するとともに、試合中は席の後ろに立ち、審判と一緒に試合を運営して下さい。（ミスは子どもの責任ではない。）

⑪市協会より年度末（新人戦閉会式）に優秀選手賞を授与します。春季・秋季大会でベスト4以上のチームから1名ずつ表彰します。（計 男女 各8名）

⑫協会主催行事・協賛・販売促進に全面的に協力していただきます。

⑬県外・市外の私的大会の参加は禁止します。（私的とは、県理事会で承諾されていないものを指す）
県外等の練習試合では連絡の際に必ず確認をして、不透明な場合は、競技委員長に相談して下さい。

⑭会議等に遅れないこと。（時間厳守）どうしても間に合わない場合については、必ず委員長に連絡を入れて下さい。（期日確認の徹底）

⑮今年度より24秒・14秒リセットが始まります。対応タイマーがない場合は、ストップウォッチ等を使用することも考えられます。

【マナー】

①会場提供校（チーム）に迷惑をかけない配慮が必要です。

朝・帰りに必ず会場責任者に挨拶をしましょう。

②保護者とは、十分なコミュニケーションを図り、互いに行き違いのないように努めて下さい。指導方針等の説明をしっかりと行いましょう！！

③指導者・保護者・選手、それぞれがモラルを大切にして三位一体になるように努力しましょう。

④指導者・保護者（チーム関係者）のIDカードの着用をして下さい。（防犯）

【その他】

①監督、コーチのマナーについて。県大会以上のレベルの試合では服装にも気をつけてください。
品格の千葉県

②大会メンバー表の記載について。

コーチ欄には、試合中に指揮をとるものの名前を入れます。代表者では、試合の指揮はとれません。

③大会マナー

県レベルの大会において、マイクロバスで行ったり、会場がわからないので学校に電話をしたりという事例がありました。

→ マイクロバスで行ってはいけないということではなく、会場に駐車できないということ。

→ 電話については、会場校の学校は全く対応していない。

④プログラム記載の誤りについて。登録時、メールで送る際に名前は間違えないで下さい。

→ 船橋はメール送信なので、各チームが責任をもち確認してください。県大会についても同様。

⑤関東レベルの招待試合は、報告の義務があります。県HPから管理者へメールで報告。

→ 大会が終わったら速やかに（競技委員長と県に報告をします。怪我など起きた場合も最近、挨拶のできない指導者が多くなったとのこと。例えば招待大会や関東大会などに行った際には、挨拶を忘れないこと。これは招待試合に行った時も同様で、大会関係者には、到着の報告と帰りの挨拶をしっかりとしてください。

⑥関東大会予選・県大会など船橋会場になる場合は、会場準備の協力をお願いします。

・大会出場チームの場合も、1名以上の協力をお願いします。

⑦ふなばしカップへのご協力をお願いします。色々な形での協力が考えられます。

（Tシャツ・広告協賛・大会役員等）

⑧船橋支部選抜チームについて

船橋選抜の監督には、指導力の高い方を選任しています。練習や試合を見学して、練習メニューやバ

スケットの考え方などたくさんのお話をしてみてください。また、選抜スタッフ及び強化委員は自分のチームを置いて練習やエキジビション、支部交流を見ていただいています。チームからの選抜選手がいなくても、練習の見学・試合の応援等での協力をお願いいたします。

⑨若年層教員 教科指導・学級経営が本業であり部活ありきではない。周りから「部活やっているから」と言われないようにする。